

仕 様 書

教育委員会事務局 総務部
学校事務支援室 情報化推進担当
(担当: 鈴木、福井 電話: 841-3505)

件名	京都市立京都日吉ヶ丘高等学校DXハイスクール事業におけるICT環境整備
納期	契約の翌日から令和8年3月27日
契約条件	<p>1 支払方法 機器の納品完了後に一括して支払う。</p> <p>2 整備内容 (別紙1) のとおり。</p> <p>3 納入場所 京都市立日吉ヶ丘高等学校 ※詳細な納品場所は(別紙2) 教室配置図のとおり。</p> <p>4 保守 含まない。(メーカー標準保証の範囲とする。)</p> <p>5 納品条件 (1) 納品場所 京都市日吉ヶ丘高等学校 (京都府京都市東山区今熊野悲田院山町5-22) (2) 納期 契約の翌日から令和8年3月27日 ※可能な限り早期に納品すること。 ※具体的な納品スケジュールは京都市と協議のうえ決定する。 (3) 完了報告 ア 機器及の設定作業を終了し、指定場所に設置納品を完了した後、 全ての機器についての設定情報を記した完了報告書を、電子データ で京都市に速やかに提出すること。 イ 完了報告書提出後に不備が発覚した場合は、契約不適合責任の範 囲において、京都市の指示どおり期日までに改善すること。</p>

注 本仕様について不明な点がある場合は、契約課の指示に従ってください。

(別紙 1)

京都市立京都日吉ヶ丘高等学校 DX ハイスchool事業における
ICT 環境整備仕様書

目次

1	調達概要及び調達範囲.....	3
(1)	業務名.....	3
(2)	調達概要.....	3
(3)	納期.....	3
(4)	設置場所及び数量.....	3
(5)	調達条件.....	3
(6)	下見時間.....	4
(7)	提出書類等.....	4
(8)	瑕疵、初期不良等への対応.....	4
2	システム仕様及び展開作業.....	5
(1)	展開作業詳細.....	5
(2)	教育.....	6
3	ハードウェア仕様.....	6
(1)	共通事項.....	6
(2)	機器.....	6

1 調達概要及び調達範囲

(1) 業務名

京都市立京都日吉ヶ丘高等学校 DX ハイスchool 事業における ICT 環境整備

(2) 調達概要

本調達は、京都市立京都日吉ヶ丘高等学校（以下「本校」という。）の DX ハイスchool 事業における ICT 環境整備として、プロジェクト等 ICT 機器及び各種周辺機器、ホワイトボード等の導入に係る調達である。

導入機器は「(別紙 3) 機器等数量表」を参照のこと。

(3) 納期

契約の翌日から令和 8 年 3 月 27 日

(4) 設置場所及び数量

設置場所：京都市立京都日吉ヶ丘高等学校 314 教室

所在地：東山区今熊野悲田院山町 5-22

設置教室は「(別紙 2) 教室配置図」を参照のこと。

機器数量は「(別紙 3) 機器等数量表」を参照のこと。

(5) 調達条件

ア 導入の作業日程及び作業内容は、事前に京都市（以下「本市」という。）及び本校と協議し、決定すること。納品は可能な限り早期に行うこと。また導入作業は本校の学習活動の支障にならないように留意すること。

イ 仕様については 2. システム仕様/展開作業、3. ハードウェア仕様を参照のこと。また、数量及び保守については「(別紙 3) 機器等数量表」を参照のこと。

ウ 引き渡し前に、機器が正しく設置設定され、正常に動作することを確認すること。

エ 引き渡し前の動作確認作業については、本校及び本市立会いの下行うこと。

オ 導入する全ての機器の輸送等にかかる経費等は受注者が負担すること。構築期間中に機器保管場所が必要である場合は、本校と協議のうえ、指定された本校の部屋にて管理すること。

カ 機器の搬入、設置、稼働に必要な配線及び接続は、全て受注者が行うこと。

キ 機器設置に関わる電源設備は既存設備を利用することとし、追加電源工事が必要な場合は事前に本市と協議すること。今回の I C T 環境整備に必要な、OA タップ、LAN ケーブル、HDMI ケーブル、音声ケーブル等は受注者が用意し設置納入すること。

ク 搬入に伴う梱包材等の廃棄物の処分や設置する部屋内の清掃は、受注者が行うこと。

ケ 本件において導入する機器及びシステムについては、導入先となる本校に対し、操作方法を含む適切な説明を行うこと。また、当該説明には操作マニュアル等の文書を添付し、使用者が容易に理解・運用できるよう配慮すること。さらに、導入後の運用に関しては、円滑な運用が継続されるよう、サポート体制を整備し、問い合わせ対応やトラブル

ル発生時の支援を適切に行うこと。

- コ 今回設置する全ての機器に対して、本市が指示するラベルを貼ること。ラベルには、「令和7年度日吉ヶ丘高等学校 DX ハイスクール ICT 機器環境整備」と記載し、導入年月、契約業者名、導入業者名を明記すること。
- サ この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書に関して疑義が生じた場合は、本市と受注者が協議のうえ、これを定めるものとする。

(6) 下見時間

現場の下見が必要な場合は、以下のとおりとする。

- ア 公告日から起算して3開庁日以内に、エの連絡先に連絡すること。
- イ 下見時間帯は、10:00から12:00及び13:00から16:00とし、1業者につき1時間以内とする。具体的な日時については、本市の指示に従うこと。
- ウ 上記時間帯は生徒が教育活動を実施しているため、下見については、本校の教育活動に支障のない範囲での実施とし、原則、廊下から目視による確認等とする。
- エ 連絡先：京都市教育委員会総務部学校事務支援室（075-841-3505 担当：鈴木、福井）

(7) 提出書類等

ア 提出書類は以下を想定している。

No	納品物	内容
1	導入機器一覧	導入した機器の一覧。
2	保証書	保証書（又はそれに代わる資料）
3	施工体制台帳	作業体制や作業員、作業内容の把握のために作成する台帳。作業員名簿、保有資格等を記載すること。
4	写真台帳	工事施工前後を写真帳にしたもの。
5	説明書	納入機器の操作マニュアル又は説明書。

- イ ドキュメント等の納品物については日本語で作成し、本市及び本校に各1部ずつを紙媒体及び電子媒体で納品すること。

(8) 瑕疵、初期不良等への対応

- ア 本調達物品の納入後において初期不具合又は運用に関する諸問題が発生した場合は、速やかにその原因を調査・把握し、適切な改善措置を講じること。また、本市が当該物品又は運用状況について不適当と認めた事項についても、速やかに協議のうえ、必要な改善を行うこと。
- イ 万一トラブルが発生した場合には、教育活動に支障をきたすことのないよう、迅速かつ適切な対応を行うこと。

2 システム仕様及び展開作業

(1) 展開作業詳細

「(別紙3) 機器等数量表」に記載の機器を導入すること。

それぞれの機器設置設定は下記とする。

項目	仕様/展開作業
プロジェクター取付	<p>(ア) プロジェクターは教室前面の壁面に壁付の専用金具で固定すること。導入する機器は重量等を考慮し、十分な落下防止対策を具備すること。</p> <p>(イ) 機器取付けに必要な部材、専用金具、付属品、ケーブル等も整備に含めること。</p>
プロジェクター設定、配線、接続	<p>(ア) プロジェクターへの投影は、HDMI で接続して投影できるよう設定を行うこと。</p> <p>(イ) プロジェクターの HDMI 入力は2系統以上利用できるようにすること。</p> <p>(ウ) プロジェクターと他の機器との接続を容易にできるようするため、コネクタ BOX を準備し設置すること。</p> <p>コネクタ BOX には、プロジェクターと HDMI コンセントメス2口以上及び USB2.0typeA メスコンセント1口以上を接続したコンセント BOX を設け、このコネクタ BOX を教室前面のホワイトボード下に設置すること。</p> <p>(エ) HDMI の配線はエクステンダーを不要とするよう工夫すること。やむなく必要となる場合は受注者が準備すること。</p> <p>(オ) ホワイトボードへの投影については、投影した映像の補正、フォーカスなどを適切に調整すること。</p> <p>なお投影は下記記載のホワイトボード(ア)に投影する。</p> <p>(カ) IR ペンのタッチ位置にずれがないよう校正すること。構成に必要なパソコンなどの機材は受注者が準備すること。</p>
ホワイトボード整備	<p>(ア) 教室前面の既設の黒板は、投射用の曲面ホワイトボードと交換すること。当ホワイトボードにプロジェクターを投影する。</p> <p>(イ) 教室側面をホワイトボード化すること。既設の掲示板等がホワイトボードの設置の妨げになる場合は本校の指示に従い撤去などの対応を行うこと。</p> <p>なお、当ホワイトボードへはプロジェクター投影は行わない想定である。</p>
マイクスピーカー システムの導入	<p>(ア) コミュニケーションマイクスピーカーシステムを導入すること。</p> <p>(イ) 導入する拡張マイクは導入スピーカーの専用品とすること。</p>

既設プロジェクタ 一移設	<p>(ア) 314 教室の既設プロジェクターを撤去し、本校の指示により英語村のプロジェクターとの交換を行うこと。</p> <p>(イ) 英語村のプロジェクターは撤去後本校の指示の場所に置くこと（設置設定は不要）。</p> <p>(ウ) 移設作業に関する詳細は本校の指示に従うこと。</p> <p>(エ) 既設プロジェクターの移設後、電源及び投影の確認調整を行うこと。</p> <p>(オ) 移設に伴い機器接続に必要なケーブル類及び設置に必要な金具等が不足する場合は、受注者が準備すること。</p>
モバイルディスプレイ	<p>(ア) タッチパネル及びデジタルホワイトボード機能搭載のモバイルディスプレイを導入設置すること。</p> <p>(イ) HDMI、USB 及びミラーリングで正常に利用できるよう接続、設定を行うこと。</p> <p>(ウ) ミラーリング設定にネットワーク接続が必要な場合、本校の指示に従い接続設定を行うこと。また MAC アドレス認証が必要な場合は、認証用の MAC アドレスは本校にて登録を行うため、事前に MAC アドレス情報を本校へ連絡すること。</p>

(2) 教育

本校教職員に対し、プロジェクター及びモバイルディスプレイの操作に関する説明会を行うこと。

3 ハードウェア仕様

(1) 共通事項

必要数については、「(別紙3) 機器等数量表」を参照のこと。

(2) 機器

ア プロジェクター

サカワ SP-UW4500 又は以下の仕様を満たすウルトラワイドプロジェクター型電子黒板。

項目	内容
光源方式	DLP 方式(レーザー光源)
明るさ	アスペクト 16:6 での投影時に 4500lm 以上の明るさがあること。
コントラスト比	最大 1,800:1 以上であること。
解像度	1920×720 以上であること。
投影サイズ	130 インチ以上で投影できること。
投写距離	130 インチのサイズで投影時に、投影面からプロジェクター本体まで、最短 60cm 未満の距離で投影可能な超短焦点型であること。

インターラクティブ機能	IR ペンによる赤外線方式を用いたインターラクティブ機能を有すること。タッチ位置の校正が手動と自動でできること。
光源の寿命	光源寿命目安は、約 20,000 時間以上であること。 (ア) 寿命時間は目安であり、保証する必要はない。 (イ) ただし、寿命に大幅に満たずに故障した場合、学校と協議のうえ、学校側に責がない場合には無償で交換すること。
接続端子	HDMI 入力端子： 2 以上 その他接続端子： USB、音声（ステレオミニ）、VGA 入力端子、VGA 出力端子 各 1 以上
補正機能	台形補正機能及び曲面補正（歪み補正）機能を有すること。
外寸	W390mm×D320mm×H140mm 未満であること。
重量	本体重量は 6 kg 以下であること。
その他機能	(ア) 投影画面を左・中央・右へリモコンでスライド移動できること。 (イ) スライドの際のリモコン操作は、左・中央・右いずれにおいても 1 回のボタン操作で完了できること。
付属品	専用の取付金具、電源コード、HDMI ケーブル、USB ケーブル、リモコン、IR ペン×2 以上、交換用ペン先×8 以上

イ ホワイトボード①（教室前面）

下記仕様を満たすナノホワイト白板。

項目	内容
形状	(ア) 白板用鋼板と合板（厚さ 5.5mm）を貼り合わせた二層貼白板の形で納品すること。 (イ) マグネットが使用できること。 (ウ) ホワイトボードマーカーでの書き消しが可能であり、消し跡が残らない素材であること。
白板表面材	無地ライトグレー色。プロジェクターでの映写に適した映写兼用白板用の鋼板であること。（色相 5.8PB、明度 8.2、彩度 1.1）
サイズ	W5400×H1200mm
設置方法	(ア) 二層貼白板を既存の黒板及び掲示板の表面にあてがい、周囲に押縁をまわして固定すること。 (イ) 二層貼白板の取り付け後は既存黒板の筆記面が一切表面に見えない状態になるようにすること。
その他	品質確保のため ISO9001 取得企業の製品とすること。

ウ ホワイトボード② (教室側面)

下記仕様を満たすナノホワイト白板。

項目	内容
形状	(ア) 白板用鋼板と合板 (厚さ 5.5mm) を貼り合わせた二層貼白板の形で納品すること。 (イ) マグネットが使用できること。 (ウ) ホワイトボードマーカーでの書き消しが可能であり、消し跡が残らない素材であること。
白板表面材	ライトグレー色。プロジェクターでの映写に適した映写兼用白板用の鋼板であること。(色相 5.8PB、明度 8.2、彩度 1.1)
サイズ	W3600×H1220mm
設置方法	(ア) 二層貼白板を既存の黒板及び掲示板の表面にあてがい、周囲に押縁をまわして固定すること。 (イ) 二層貼白板の取り付け後は既存黒板の筆記面が一切表面に見えない状態になるようにすること。 (ウ) 側面部の既存二層貼掲示板は二層貼白板取付前に撤去すること。
その他	品質確保のため ISO9001 取得企業の製品とすること。

エ ホワイトボード③ (教室側面)

下記仕様を満たすナノホワイト白板。

項目	内容
形状	(ア) 白板用鋼板と合板 (厚さ 5.5mm) を貼り合わせた二層貼白板の形で納品すること。 (イ) マグネットが使用できること。 (ウ) ホワイトボードマーカーでの書き消しが可能であり、消し跡が残らない素材であること。
白板表面材	ライトグレー色。プロジェクターでの映写に適した映写兼用白板用の鋼板であること。(色相 5.8PB、明度 8.2、彩度 1.1)
サイズ	W4195×H1200mm
設置方法	(ア) 二層貼白板を既存の黒板及び掲示板の表面にあてがい、周囲に押縁をまわして固定すること。 (イ) 二層貼白板の取り付け後は既存黒板の筆記面が一切表面に見えない状態になるようにすること。 (ウ) 側面部の既存二層貼掲示板は二層貼白板取付前に撤去すること。
その他	品質確保のため ISO9001 取得企業の製品とすること。

オ マイクスピーカーシステム

YVC-1000 又は以下仕様を満たすマイクスピーカーシステム。

項目	内容
インターフェース	USB 2.0 High Speed Bluetooth、NFC（近距離無線通信） オーディオ入力端子（RCA ピン） オーディオ出力端子（RCA ピン） 外部スピーカー端子（RCA ピン） × 2 電源端子 マイク入力端子、マイク出力端子
最大消費電力	20W（マイク 1 台接続時）、35W（マイク 5 台接続時）
対応 OS	Windows 11 Windows 10（32bit/64bit） macOS 13、macOS 12、macOS 11 Chrome OS
拡張マイク	専用の拡張マイクを 5 台付属すること。

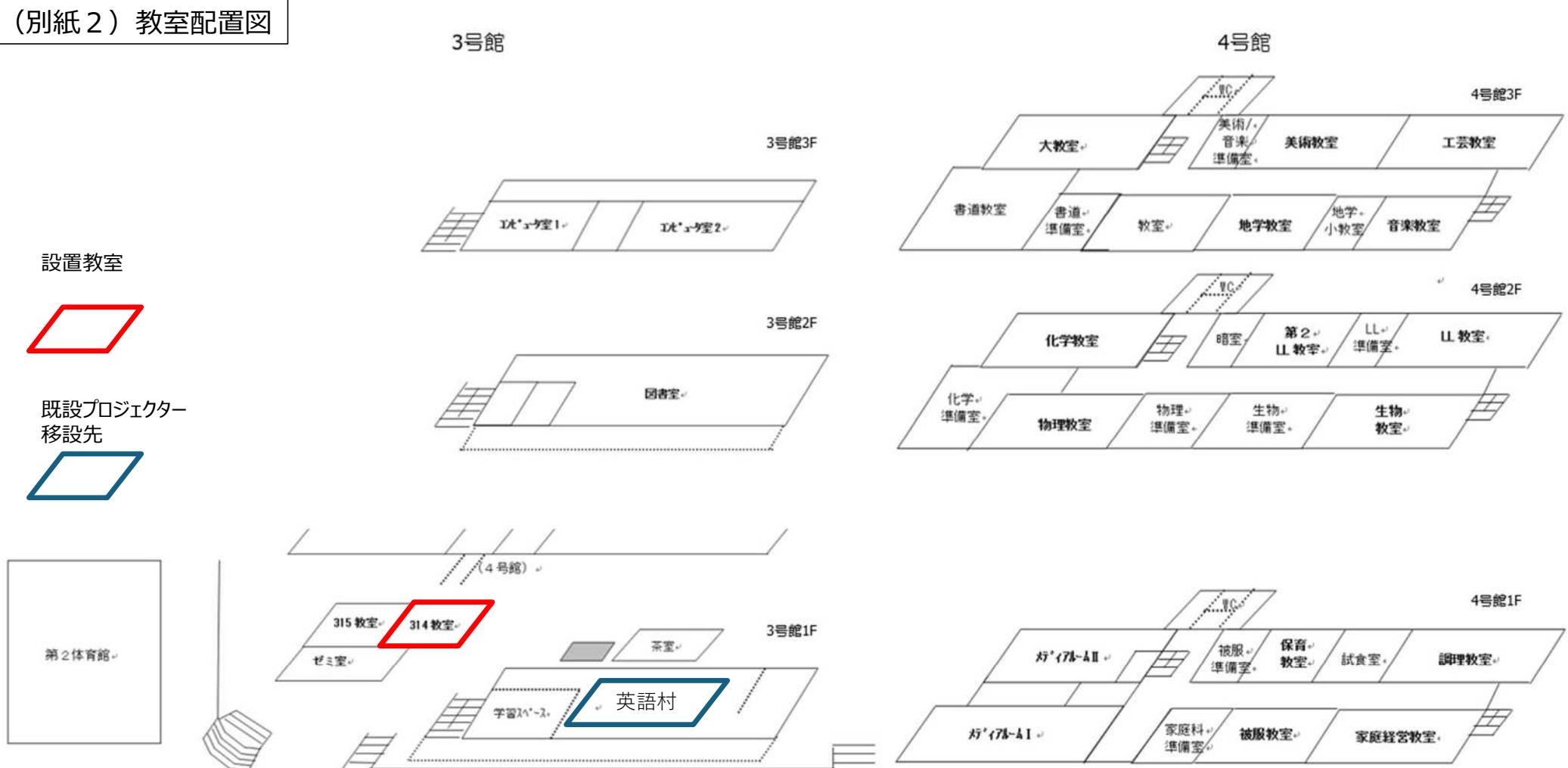
カ モバイルディスプレイ

ELMO EL32M1 又は以下仕様を満たすモバイルディスプレイ。

項目	内容
概要	タッチパネル・デジタルホワイトボード機能搭載モバイルディスプレイ
画面サイズ	32 インチ（16:9）
解像度	1920 × 1080（フル HD）
タッチ方式	静電容量方式、10 点マルチタッチ対応
OS	Android 搭載
バッテリー	9,500 mAh、連続稼働 約 6 時間、充電 約 3 時間
スピーカー	8 W × 2
入出力端子	HDMI 2.0 × 1 以上 USB-A 2.0 × 1 以上 USB-A 3.0 × 1 以上 USB-C 3.1 × 1 以上
通信	Wi-Fi（802.11a/b/g/n/ac） Bluetooth 5.0、
寸法	W734 × D426 × H1,295～1,485 mm（スタンド含む）程度
重量	約 21 kg 以下
付属品	本体、スタンド（支柱、キャスター台座）、AC アダプター、電源ケーブル、ネジ、ドライバー、クイックガイド、保証書

機能要件（デジタルホワイトボード機能）	(ア) PC やタブレット等の画面を示中に、その上に指およびタッチペンで直接手書きのメモや図形を追加できること。 (イ) また、書き込み内容を内部ストレージへ保存できること。
機能要件（無線ミラーリング）	(ア) Miracast(Windows) 、 AirPlay (iOS) 、 Google Cast (Chromebook/Android) に対応し、専用アプリが不要であること。 (イ) ホットスポット機能を装備していること。
機能要件（回転ディスプレイ・可変スタンド）	(ア) ディスプレイは縦型および横型で利用可能であること。 (イ) スタンドは高さ調整が可能であり、かつ、ディスプレイの縦横回転が可能であること。

(別紙2) 教室配置図



(別紙3)機器等数量表

項目	品目等		数量	単位	設置 教室	保守	備考
ア	プロジェクター	サカワ SP-UW4500	1	台	314	メーカー 標準保証	取付金具、コネクタBOXを装備すること。
イ	ホワイトボード（前面）	二層貼ナノホワイト白板	1	式	314	-	二層張り、ナノホワイト、局面白板 W5500×H1200
ウ	ホワイトボード（側面）	二層貼ナノホワイト白板	1	式	314	-	二層張り、ナノホワイト W3600×H1220
エ	ホワイトボード（側面）	二層貼ナノホワイト白板	1	式	314	-	二層張り、ナノホワイト W4195×H1200
オ	マイクスピーカーシステム	YAMAHA YVC-1000	1	式	314	メーカー 標準保証	拡張マイク5台を含む。
カ	モバイルディスプレイ	ELMO EL32M1	4	台	314	メーカー 標準保証	

- は保守なし